山田高が決勝進出

関大一（大阪）にＰＫ勝ち

第88回 全国高校サッカー

▽準決勝
山田高　2（0－0）2　関大一
ＰＫ　3－2
▽得点者【山】野間、椎名【関】久保綾、井村

【準決勝・青森山田―関大一（大阪）】前半31分、ＰＫをＦＷ野間がしっかりと決め先制する

青森山田決勝へ―。第88回全国高校サッカー選手権大会は9日、国立競技場（東京）で準決勝を行い、本県代表の青森山田が大阪代表の関大一をＰＫ戦の末破り、県勢初の全国制覇に王手をかけた。11日午後2時5分からの決勝で、山梨代表の山梨学院大付と対戦する。

準決勝第2試合に登場した青森山田は前半開始早々、関大一の速い攻撃に押され、自陣でのプレーを余儀なくされる苦しい展開。だが、ＧＫ櫛引政の好セーブと、ＤＦ陣の早めのプレッシャーが相手攻撃の31分、芽をつぶし、逆に39分、ＦＷ椎名がゴール左に落ち着いて決め先制。さらに右上隅にコントロールした絶妙のミドルシュートを放ち2点目を挙げた。

後半、青森山田はボールを中心にしたパスをつなぎ、ゴール前に攻め込むなか、柴崎タッチの椎名の再三好機に結びつく柔らかいクロスを関大一ＧＫ櫛引政が気迫のセーブなどで阻み、ＰＫ戦3―2で決勝進出。青森山田の決勝進出は初めて。

東奥日報
〒030-0180
青森市第二問屋町３丁目１番89号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2010

インターネット号外

ご購読のお問い合わせは
東奥日報社読者局
0120-46-5939（コウドクサンキュー）
24時間受付

(C)2010 THE TO-O NIPPO　http://www.toonippo.co.jp/